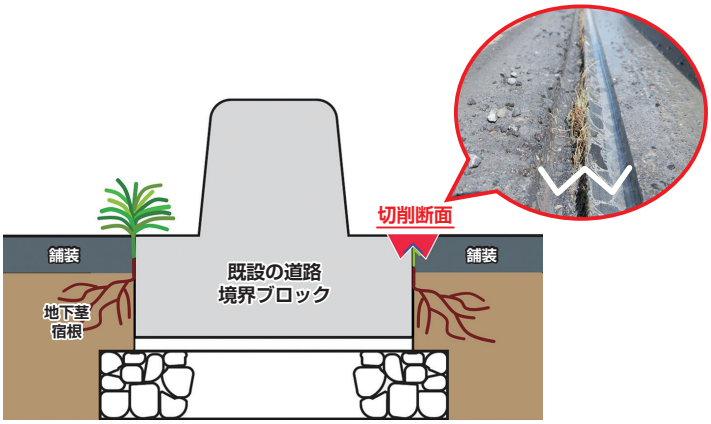
道路除草工

防草カッター工法

NETIS登録番号：(旧) CB-120001-V

全国防草カッター工業会

〒727-0003　広島県庄原市是松町5370-2　㈱後藤商店内
TEL 0824-72-3139　FAX 0824-72-2042
URL https://jwca.gr.jp/
［会員企業］21社（2021年7月現在）、下記参照



概　要

車道や歩道（構築物）には境界ブロックや側溝ブロック(構造物)を利用し、自動車・歩行者など生活利用者の安全対策、天候など自然災害から安全環境を保つために構築されている。しかし、コンクリートブロック（構造物）と舗装材（構築物）の接地部分は必ず目地構造となり、資材伸縮・交通振動・経年劣化などの原因で目地が剥離し至る箇所で多くの雑草が成長してしまう。路盤に存在する宿根からの成長と、風雨による上部からの種子流入による繁殖が要因となっている。

維持管理費用（草刈り作業、防草テープ、防草シール、他対策）削減、一部効果を期待できない技術や道路環境、多年生植物による発生理由も重なり、防草対策が実施できないところも多く、全国各所で問題視されている。

従来、防草を目的として開発された農薬～製品や工法は、植物の成長条件を阻害させたり、除草を目的とした薬剤や忌避剤を含め、植物に対し直接的に影響を与えたりしてきた。

防草カッター工法の防草技術は、植物の成長条件を満たしていても、植物の成長特性を利用することで容易に防草を可能とした新たな目地形状を掘削することで、成長運動に関係なく自ら成長を抑制させることができる。

施工手順の例

側溝目地部へ施工

切削完了

防草フィルム敷設

常温合材転圧・完了

経年効果

施工前

施工後3年9カ月経過

施工後6年8カ月経過

施工後12年4カ月経過

会　員

- **東北支部**
  (株)坂内セメント工業所、栄工業(株)
- **関東支部**
  (株)日本切削カッター、太陽コンクリート工業(株)
  (株)共和飯塚
- **甲信越支部**
  (株)レックス、(株)三共道路
- **東海支部**
  (株)小松組、(株)アサヒカッター、(株)日栄商事
- **近畿支部**
  (株)ホーシン、共和ゴム(株)
- **中国支部**
  (株)後藤商店、(株)グレイトカッター、(株)コンセック、
  (株)環境ミネルバジャパン、山口道路興業(株)
- **四国支部**
  (株)カンケン、仁大工業(株)
- **九州・沖縄支部**
  (株)キョウリツ、(株)琉球技研